

大分エコライフプラザからの
お知らせ

1 新型コロナウイルス
感染症対策について

令和5年2月10日、新型コロナウイルス感染症対策本部による「マスク着用の考え方の見直し等について」が決定し、現在「大分エコライフプラザ」では下記内容での対応を行っています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

※なお、「手洗い」「こまめな換気」「消毒」「人の距離の確保」等の基本的な感染対策につきましては、今後も引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

- ご来館の皆様について
マスクの着用は個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本とします。
- 職員のマスク着用について
当館の職、感染の不安がある方への配慮や職員間の感染予防のため、マスクを着用して対応します。
- 検温装置の設置について
正門入口に設置の検温装置につきましては任意となります。

2 不要になった家具や自転車、古着等を
次の人に譲りませんか？

大分市では、ごみの減量とリサイクルを進めるため、リフュース(発生抑制)、リデュース(発生回還)、リユース(再利用)、リサイクル(再資源化)の4R(フォーアール)を推進しています。「大分エコライフプラザ」では、粗大ごみとして持ち込まれた家具や自転車のうち、まだ使えるものを修理し、次の方に譲渡する「再生家具と再生自転車の無料抽選」の取り組みや「古着の引き受け・引き渡し」、「おちやの引き受け・引き渡し」、「絵本の交換」、リユース(再利用)の取り組みを行っています。詳しくは、大分市ホームページをご覧ください。

3 『ごみ減量・リサイクル推進懇談会』を開催しませんか

大分市では、皆様が集まる集会、学校や子ども会の活動などの際に、市の職員がお伺いし、ごみの分別や減量方法について分かりやすくご説明します。「ごみの出し方が知りたい」「ごみをもっと減らす方法が知りたい」等、ごみに関する疑問にお答えします。

- 派遣人数：1〜2人を派遣します。
- ※ご希望があれば、大分市 ごみ減量・リサイクル推進キャラクター「リサイクルくん」もお伺いします。
- 説明内容：ご要望に応じた内容としますのでお気軽にご相談ください。
- 資源物とごみの分け方、出し方について
- 生ごみ減量(3きり運動)と食品ロスの削減について
- 生ごみ処理容器等(コンポスト等)による減量促進事業について
- 子ども向け学習
- 大分市の「4R」(リフュース・リデュース・リユース・リサイクル)の取り組み

- 説明資料：市が準備します。※DVD 映像やパワーポイントを使用した説明も可能です。
- 日時：概ね3週間前までに、希望日時をお知らせください。
- ※他の開催希望団体と日時が重なった場合は、日程調整をさせていただきます。
- 実施時間：30分間〜1時間程度(開催団体の要望に応じます)
- 会場：開催団体に用意をお願いします。
- お問い合わせ：大分市 環境部 ごみ減量推進課 tel.097-537-5687

4 ごみに関する環境教育・体験環境学習を
各種団体(学校等)で募集します

大分市では、対象年齢や目的に合わせて、ごみ減量・リサイクルへの具体的な手法や情報について、多様な環境教育・学習のプログラムを準備しています。環境教育や体験環境学習のご希望がございましたら、ぜひお申込みください。

- 開催内容
- 体験環境学習(小学校等)
- 大分市では、小学生を対象にした家庭ごみの分別や排出方法をごみ収集車を使用した体験型の「環境学習」に取り組んでいます。主な内容については、以下をご覧ください。
- 学習資料「私たちのくらしとごみ」やDVD映像等を使用し、家庭ごみの排出方法から、資源物のリサイクル、ごみの減量について学びます。
- ごみ収集車(バツカー・プレス車)を使用し、ごみ収集車の仕組みや、乗車体験、ごみの積み込み体験を行います。
- ごみの分別クイズを行い、ごみの出し方とリサイクルについて学びます。
- 大分市ごみ減量・リサイクル推進キャラクター「リサイクルくん」とのふれあいタイム
- お問い合わせ：大分市 環境部 清掃業務課 (tel.097-568-5763)

- ごみ減量紙芝居(幼稚園・保育園等)
- 幼稚園や保育園等を中心に紙芝居を行い、ごみの減量やごみの分別について早い時期から身近に感じてもらえるよう取り組んでいます。食育などに力を入れていらっしゃる園であれば実際のコンポスト(生ごみの堆肥化容器)等をお持ちすることもできます。
- お問い合わせ：大分市 環境部 ごみ減量推進課 (tel.097-537-5687)
- ※開催内容、時間についてはご相談に応じますので、お早めにお申し込みください。

Event
Information

古布教室 毎月 第2土曜

9:30~12:00

募集人数：10人
参加費(実費)：200円
対象：小学校高学年以上
(お子様は保護者同伴)
持参：布、ミシン糸
講師：斎藤 千恵

●5月11日(土) スリッパ
●6月8日(土) サコッシュ
●7月13日(土) さんかくポーチ



革小物教室 毎月 第3日曜

10:00~12:00

募集人数：10人
参加費(実費)：500円
対象：小学生高学年以上
(お子様は保護者同伴)
持参：特になし
講師：小野 宏美

●5月19日(日) ティッシュカバー
●6月16日(日) ヘンホルダー
●7月21日(日) 小物入れ



大分和紙のタペストリー 毎月 第3日曜

13:30~15:30

募集人数：10人
参加費(実費)：500円
対象：小学生高学年以上
(お子様は保護者同伴)
持参：特になし
講師：小野 宏美

●5月19日(日) 紫陽花
●6月16日(日) 七夕
●7月21日(日) 夏の風物詩



再生家具と再生自転車の抽選は
5月5日(日)、6月2日(日)、7月7日(日)、
8月4日(日)に開催予定です。

※熱中症対策として、8月、9月のフリーマーケット開催を休止します。ご理解とご協力をお願いいたします。

抽選申込場所 大分エコライフプラザ 〒870-1205大分市福宗618番地

お問い合わせ
大分エコライフプラザ
〒870-1205大分市福宗618番地
tel.097-588-1410

Neco Press
企画・発行 NPO法人 まち・文化再生プロジェクト
〒870-0047 大分市中島高1-4-16 1F
tel.097-578-6820 fax.097-578-6821

Access MAP
大分大学医学部 附属病院 トキハ わさだタウン 大分エコライフプラザ 大分市福宗環境センター Neco リサイクルプラザ内

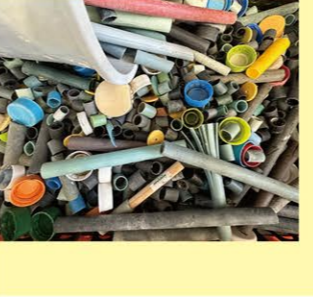
発行人 訂製 惣徳 制作 SOFT FACTORY
※本紙掲載の記事・写真など無断で複製・複製(コピー)・転載することを禁じます。

大分エコライフプラザ 環境を楽しく考える情報誌
Neco・press
05
May 2024
FREE

「Neco・press」は大分市より運営を民間委託されたNPO法人「まち・文化再生プロジェクト」が発行する大分エコライフプラザの情報誌です。 2024年4月25日発行第34号

海からのオンリーワンのメッセージ
海洋ごみを
アップサイクリング。

これからの季節、ビーチコーミングや海水浴などで海岸に出かける方が増える時期でもあります。そんな中、利用した際に目にするのは海岸に打ち上げられたプラスチックをはじめとした“海洋ごみ”。2050年には魚の量より海洋ごみの量が多くなるとも言われ、世界中で問題となっています。今回は、そんな“海洋ごみ”を使用してアップサイクルした、オンリーワンのアート作品やアイテムをご紹介します。



作品名「Fade-out」、海洋汚染が原因で生態系が変化し、海の生き物の数が減っていく(消費していく)様子を針金と海洋ごみのプラスチックで表現しています

環境に対して貢献できる自身の役割を“アート作品”としてアップサイクル
針金によるワイヤーアートを始め、現在はプラスチックや流木の海洋ごみを使用した作品を制作している造形作家の山村タケシさん。大分市の美容室「common hair design」のオーナーとして日々、様々な人々のヘアをカットする傍ら、造形作家として創作活動を行っています。アートを始めたきっかけは動く彫刻「モビール」の発明と制作で知られている彫刻家・現代美術家アレクサンダー・カルダーの作品を知ってから。幼い頃から美術が得意だったこともあり、興味本位で小さなモビールやオブジェを作り始め、約3年前に、大分市が「アートレジオン推進事業」の一つとして取り組む佐賀関地区の旧小学校を活用したアトリエを借りた頃から、近隣の志生木海岸で集めた海洋ごみを使った作品づくりを始めました。元々、経営する美容室でも環境に配慮したオーガニックを意識しており、「何か少しでも貢献できれば、自分ができる役割はこれしかないだろう」と、手先で何かを生み出すことが得意な山村さんは、作品でメッセージを伝えたいと創作活動に取り組んでいます。

造形作家 山村 タケシ さん

作品名「Tree of WASTE」、流木、海洋プラスチックを素材に、メキシコ民芸を代表するモチーフのひとつ「生命の樹」をイメージし、生態系に影響を及ぼしている海洋プラスチック問題をテーマにした、高さ約2mある作品。海洋ごみではあるが、観る人々の目を引くため、いかに美しく昇華させるかを意識して制作しています

東京、福岡で美容師として就職し、大分に帰郷後、オーナーとして店舗を立ち上げる。その際、造形作家と共に内装を制作した経験から作品制作を始める。美容師としてのつなかりもあり、最近では、カットして廃材となる「髪」をアップサイクルしたアート作品を制作するなど、新たな作品アイデアの幅を広げている。



大分市公式アプリ
「ごみ関連」機能
を利用ください!!

家庭ごみの分別・収集に関する情報を大分市公式アプリで配信しています。お住まいの自治区のごみ収集カレンダーや家庭ごみ分別事典、ごみの出し方など各種機能をご利用いただけます。ご家庭のごみ出しの際に、ぜひご利用ください。

登録した自治区のカレンダーを表示！
ごみ収集カレンダー

検索すると品目ごとの詳しい出し方がわかる！
家庭ごみ分別事典

指定の時刻に「今日・明日」収集するごみの種類を通知！
ごみ収集情報通知

お問い合わせ
大分市 環境部 ごみ減量推進課
tel.097-537-5687

ダウンロードは
こちらから！

iOS版 (iPhone等)
Android版



年に一度は特定健診!

がん検診も忘れずに!!
国保で
ほっ
大分県国保 特定健診 検索
CMホステス おいちゃん役 石丸 謙二郎さん
TV-CM放送中!



40歳から74歳のみなさまへ 必ず特定健診を受けましょう。
大分県市町村国民健康保険・国民健康保険組合・大分県国民健康保険団体連合会

健診を受けるメリット

- 1 病気の早期発見
特定健診で病気や異常を発見しましょう! 早めの治療で健康を守ります
- 2 病気の予防
体の状態や生活習慣病に合わせたアドバイスを健康を維持するためのステップを踏みましょう
- 3 医師との相談のチャンス
専門家のアドバイスを健康に関する疑問や不安を解消しましょう

海からのオンリーワンなメッセージ
海洋ごみをアップサイクル。

▶開園当初から毎日、海洋ごみの回収を継続。現在は浜田さん以外の施設スタッフさんも一緒に作品を制作しています



イルカと人間の「ふれあい・癒し」をテーマに、パフォーマンスなどイルカと遊ぶことができる体験型施設「うみたま体験パーク「つくみイルカ島」」。昨年からSDGsの活動として、施設内周辺に流れ着いた流木で、観葉植物を取り入れてインテリアにアップサイクルした作品を施設内で展示・販売しています。施設スタッフの濱田さんの観葉植物好きと「自然をもっと大事にしてほしい」という思いから始まった、この取り組み。「持続的な寄付活動ができれば」と、販売した利益の一部をODA(政府開発援助)として寄付するなど、価値あるものへと生まれ変わること、環境について興味をもってもらうための“第一歩”を踏み出しています。



施設スタッフ 濱田 泰典さん
「自然をもっと大事にしたい」と環境についても考える、今回のSDGs活動の中心人物。



流木のインテリアを
作ることから始まる
環境問題への“第一歩”



▲「気軽に手にしてもらえることが、環境について興味をもってもらう第一歩になれば」と休憩所での展示の他、販売ブースを設けて作品を販売

INFORMATION うみたま体験パーク「つくみイルカ島」

〒 津久見市大字四浦2218番地10
時間 10:00~16:00
※季節により延長あり
休 1月中旬から2月中旬までの
約1ヶ月はメンテナンスのため休園
TEL 0972-85-3020



ホームページ



▶現在は、流木の雰囲気とマッチするホテルや旅館、カフェの空間演出を意識した作品を制作

機械では絶対に作れない
オンリーワンの
インテリア雑貨

カメラマンとして活動していた頃にブログで知り合った方々へ、流木のオブジェを制作して送ったことから始まった作品づくり。昔から海岸へ散歩に出かけていた頃から流木の独特な形に惹かれ、「何か作りたい」という気持ちがあった」という趣味としての作品づくりは徐々にオーダーが増えたことで、本格的に創作を開始。現在では主にInstagramで情報を発信しながら、別府湾に流れ着く流木など廃材をアップサイクルした、ライトスタンドやウェルカムボードなどのインテリア雑貨制作・販売を行っています。目代さんが制作する作品はアンティーク好きとあって、朽ちた物が新たに価値を持ったゴシック調の雰囲気を出しています。

アトリエ ミルカ atelier milcha 目代守さん

「なるべくそのままの形で作成したい」と、オンリーワンである流木の良さを生かした制作を行っています。
[購入に関するお問い合わせ]
Instagram (@milcha8878)
のDMにて



Instagram



豊後高田市の北端にある「花とアートの岬 長崎鼻」。季節毎に菜の花やひまわりなどの花が咲き、海水浴やキャンプなど大自然を五感で楽しめるスポットには、オノ・ヨーコ氏やチャ・ジョンファン氏など国内外作家のアート作品が多く点在しています。その中の一つである、ごみを素材に作品を生み出すアーティスト、淀川テクニクさんが手掛けた「国東半島のラクダ」は、様々な観光客が訪れる長崎鼻をイメージし、豊後高田市を中心に国東半島で集めた漂着物を使用して「旅人を運ぶラクダ」をモチーフに制作された作品となっています。

流れ着いた漂流物で
長崎鼻のイメージから
構想された現代アート



©淀川テクニク Courtesy of Yukari Art

◀近づいて見ると、プラスチック容器など流れ着いた様々なごみでラクダを作りあげています



INFORMATION 花とアートの岬 長崎鼻

〒 豊後高田市見目 4060
長崎鼻リゾート キャンプ場
TEL 0978-54-2237



ホームページ

PROFILE 淀川テクニク さん

柴田英昭(しばたひであき、1976年岡山県生まれ)のアーティスト名。2003年に大阪・淀川の河川敷を拠点として活動開始。漂流物などを使い、様々な造形物を作成。赴いた土地ならではの不要物や人々との交流を楽しみながら行う滞在制作を得意とする。
◀代表作>岡山県・宇野港に常設展示された「宇野のチヌ」



撮影:藤田和俊



ホームページ

Topics

豊かな海を次世代へつなく取り組み

第43回
全国豊かな海づくり大会が
開催されます!

昭和56年、全国に先駆けて大分県で第1回大会が開催され、今年の11月9日(土)、10日(日)の2日間、2回目の開催が決定した「第43回全国豊かな海づくり大会」。この大会は、魚をはじめとした水産資源の保護・管理、海や河川などの環境保全の大切さを多くの人々に知っていただくことで、大分県の豊かな自然を次世代に引き継ぐだけでなく、漁業が元気になることで、私たちがこれからも美味しい魚たちを食べ続けていけることを目的としています。
主に、大分市にて「式典行事」、別府市では漁船パレードや稚魚の放流を行う「海上歓迎・放流行事」を開催。その他の関連行事も大分市、佐伯市、中津市にて開催され、「式典行事」「海上歓迎・放流行事」のライブ中継も実施します。

大会に向けた
4つの基本方針

- 1 水産資源の保護と管理の一層の推進
- 2 森から川、海へつながる豊かな自然環境の保全
- 3 四季折々の多様な水産物の消費拡大
- 4 おんせん県の新たな魅力を全国に発信

主要行事

2024年11月10日(日)

- 式典行事(大分市):iichiko総合文化センター iichikoグランシアタにて開催
 - 海上歓迎・放流行事(別府市):別府港第4埠頭、にて開催
- ※主要行事は招待者のみの参加となります。当日は関連行事会場にてライブ中継を行います。

関連行事

2024年11月9日(土)~10日(日)

開催場所:祝祭の広場(大分市)、大分駅北口駅前広場(大分市)

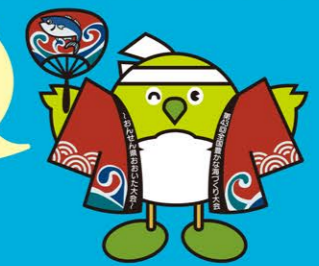
2024年11月10日(日)

開催場所:松浦漁港(佐伯市)、小祝漁港(中津市)
イベント内容:飲食、物販、企画展示、体験ブース及びステージイベント、主要行事のライブ中継など

お問合せ

第43回全国豊かな海づくり大会 大分県実行委員会事務局 tel.097-506-3927

大会に関する最新情報は
公式ホームページ、
Instagramを
チェックしてね



公式ホームページ



Instagram

MOTHER'S DAY
母の日のメッセージ大募集!

祝祭の広場 大型ビジョン スペシャル企画

母の日に、お母さんへ感謝の気持ちを込めて、素敵なメッセージを贈りませんか?
メッセージは「祝祭の広場」の大型LEDビジョン
および公式Instagramで公開されます。

抽選で
アレンジ
カーネーション
が当たる!!

応募資格 どなたでも応募できます

応募方法 右のQRコードより、祝祭の広場公式Instagramにアクセスし、ダイレクトメールにて
①氏名 ②住所 ③年齢 ④ご連絡先 ⑤メッセージ
の順で入力し送信してください。



Instagram

締め切り 5月7日(火)

大型LEDビジョンでの放映日時につきましては、改めてお知らせします。
提供いただいた個人情報は、当目的のためにのみ使用され、第三者と共有されることはありません。

祝祭の広場
Instagramを
開設しました!!

イベント情報を
随時更新しますので
フォローをお願いします。

Happy!
祝祭の広場 火水木曜日 開催

毎週火・水・木曜日、祝祭の広場がカフェラウンジに!

大分市内飲食店のオリジナルランチボックスの販売(月2回予定)やコーヒーの販売など行います。
また、広場内にソファセットを設置し、快適な午後の一ときを演出します。ぜひ会場にお越しください。



カフェラウンジの詳細はこちらから。随時更新します



Instagram